

令和2年度

事業計画書

社会福祉法人 正和会

<法人理念>

われわれ正和会は地域における最高の福祉の充実を目指し日々精進することを旨とする。

<法人方針>

われわれ正和会は単なるサービス業として受け止めるのではなく、福祉という崇高なる理念に基づき情報も含むあらゆるサービスの提供改善に努めます。

【5年後のビジョン】

地域とつながる正和会 ～ 交わる世代・支える暮らし・楽しむ未来 ～

- ・どの世代からも「つながる」法人、地域の中で世代を超えて人と人が「つながる」ことを支援する法人を目指します。
- ・地域での暮らしの中に「安心できる」選択肢を増やし、地域の課題解決や生活の質の向上に役立つ、身近に存在する法人を目指します。
- ・ご利用者、地域住民、職員等関わる人の楽しい未来に向けて努力する法人を目指します。

<中長期事業計画>

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
2. 地域信頼度の向上
 - (1) 地域貢献事業の拡大
 - (2) 法人機能の拡大
3. 経営基盤の安定
 - (1) 収入の確保
 - (2) 費用削減
4. 業務改善
 - (1) 業務の効率化
 - (2) 品質の維持・向上
5. 人材確保
 - (1) 新規採用の開拓
6. 人材定着
 - (1) 働きやすい職場作り
 - (2) 働きがいのある職場作り
7. 人材育成
 - (1) ヒューマンスキルの向上
 - (2) 専門スキルの向上
 - (3) コンセプチュアルスキルの向上

<令和2年度事業計画>

【法人】

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
 - ・満足度アンケートの実施、改善
 - (2) リスク管理体制の整備
 - ・リスクマネジメントに関する取り組みの推進
2. 地域信頼度の向上
 - (1) 地域貢献事業の充実
 - ①既存事業の継続、見直し、充実
 - ・音和舎一休・利休・楽の企画運営
 - ・「喫茶ゆるり」の運営
 - ・シニア世代応援事業「未来塾」の設立趣旨の確認と講座内容の見直し
 - ②各種教室・啓発活動実施
 - ・認知症サポーター研修、介護者教室の開催
 - ・ミニむつき庵の運営
 - (2) 地域との協力関係構築
 - ・地元自治体との合同防災訓練の実施
 - ・学校などへの非常食を活用した出前講座の実施
 - ・地域・自治会（協力会）活動への参加
 - (3) 高齢者の社会参加支援
 - ・高齢者の移動手段確保
 - ・活躍の場の創出、提供
 - ・生活課題解決事業の実施
 - (4) 広報活動の見直しと推進（透明性の確保）
 - (5) 認可事業（小規模多機能型施設）実施に向けた準備と運営
3. 経営基盤の安定
 - (1) 収入の確保
 - ①目標稼働率達成
 - ・稼働率管理及び維持
 - ・法人内事業所の連携強化
 - ・外部機関との連携強化
 - ②介護保険外事業の確立
 - ・ニーズ調査と事業骨子案作成
 - (2) 法人機能の強化
 - ・管理部門の再編・効率化
 - (3) 安定した組織運営

- ・人事労務関係制度の検証と再構築
- (4) 経費管理
 - ・予算執行状況の管理
 - ・補助金の活用
 - ・費用削減（適正管理）
- (5) 情報共有体制の強化（上位役職者）
- 4. 業務改善
 - (1) 業務の効率化
 - ① I T 関連機器の導入と定着
 - ・アイホン・眠りスキャンの活用
 - ・記録システムの更新・定着
 - ②断捨離プロジェクトの推進
 - ・マニュアルの徹底とPDCAサイクルの確立
 - ③会議・研修時間と実施方法の改善
 - ・会議、研修等実施方法（開催時間）の見直し
 - ・会議に関するルールの徹底（当事者意識の醸成）
 - (2) 品質の維持・向上
 - ①人材育成規程の運用
 - ②個別キャリア管理体制の構
 - ③規程、マニュアル等文書管理体制の見直し
 - ④老朽化対応
 - ・建物及び設備の修繕個所の洗い出しと修繕計画の立案、実施
- 5. 人材確保
 - (1) 新規採用ルートの開拓及び既存ルートの定着
 - ・職種、地域を限定しない就職説明会への参加
 - ・採用活動の体制確立
 - ・技能実習制度の運用
 - ・障害者の雇用促進
 - ・若者就労支援体制の構築と推進
- 6. 人材定着
 - (1) 働きやすい職場作り
 - ・有給休暇取得促進と管理
 - ・安全管理及び職場環境改善活動の推進
 - ・「健康経営優良法人」他、各種制度の受審
 - ・福利厚生の充実
 - ・メンタルヘルスに関する取り組みの推進
 - ・女性特有の病気等への理解の促進
 - ・託児所の見直し
 - ・社内報を活用した情報伝達
 - (2) 働きがいのある職場作り（人が育つ環境整備）

- ・キャリアパスの明確化と周知
- ・人事考課制度の効果的な運用
- ・面談、アンケートからの課題の抽出と改善
- 7. 人材育成
 - (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - ・基本行動各項目についての事例集を作成
 - (2) 専門スキルの向上
 - ・目的・階層別研修の企画と実施・実践の推進
 - ・必須・関係研修への参加支援（法人外研修への参加）
 - ・資格取得支援制度の周知と活用、資格取得の推進
 - (3) コンセプトチュアルスキルの向上
 - ・B S C 運用支援の継続
 - ・事例研究及び発表会の実施

【介護老人福祉施設まきの苑（特別養護老人ホーム・ショートステイ）】

介護保険法は「個人の尊厳の保持」「本人の能力に応じた自立支援」を掲げています。

当苑では平成18年から平成28年まで自立支援介護の実践に取り組んできました。その経過の中で日々の支援で個人の尊厳を十分保持できているのかという課題が浮き彫りになり、平成29年からは法人の基本行動や法人のモットーである「長幼の序」「笑顔と言葉遣い」を見つめなおし「個人の尊厳」を意識したケアの徹底と質の向上に取り組んでいます。ご入居者様が100歳になられてもご本人様が望まれる暮らしを実現できるよう、自立支援介護の再学習とともにご本人様の意思決定を大切に受け止めて生活課題を改善できる人材の育成に努めます。

また、これからの介護にはIT機器を上手く活用することも必要です。科学的介護のデータを集め自立支援だけではなくご本人様の望む最期を迎えられるよう看取り介護を取り巻く環境も整えます。

《目標稼働率》（特養）93%（ショート）113%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
 - ・第三者評価の受審公表
 - ・リスクマネジメント
 - ・入居者家族相談業務の強化
2. 地域信頼度の向上
 - (1) 信頼度の向上
 - ・広報活動の見直し
 - ・防災初動訓練の実施

- ・地域交流会への参加

3. 経営基盤の安定

(1) 収入の確保

- ・目標稼働率の達成
- ・各種加算の取得
- ・空床ベッドの活用

(2) コスト削減

- ・経費の削減
- ・残業時間の削減
- ・適正人員配置の管理

4. 業務改善

(1) ケアの質の向上

- ・自立支援介護の実践
- ・グループケア・ユニットケアの推進
- ・他事業所との連携による看取り介護の受け入れ

(2) 業務改善

- ・IT機器の活用
- ・改訂マニュアルの実践
- ・会議の効率化

5. 人材育成

(1) 人間力の向上

- ・『ぷらんすいぶす（正和会基本行動）』の効果測定による基本行動の徹底
- ・コミュニケーションを深める機会（意見交換の場）の充実

(2) 専門スキルの向上

- ・外国人技能実習生、新人職員へのOJT指導
- ・役割、等級にあったOFFJT指導
- ・資格取得支援制度活用促進
- ・実践事例発表会の開催

6. 人材定着

(1) 働きやすい職場環境づくり

- ・計画的な職員対象説明会開催
- ・有給休暇、リフレッシュ休暇の管理
- ・職員相談支援を強化

【介護老人保健施設ルポゼまきの】

地域包括ケアの要として「在宅生活支援施設」の役割を担い、ご利用者様・ご家族様の在宅復帰ニーズに応えるべくR4システムの活用による多職種協働を促進します。また、自立支援介護に関する研修参加と日々の実践による職員のスキルの向上とサービスの質の向上を図るとともに、ご利用者様に刺激を感じていただけるような企画や季節感のある行事の開催などによりご利用者様・ご家族様に喜んでいただけるサービスを目指します。

そして、昨年度導入したIT機器の活用により、ご利用者様の更なる安心・安全を確保すると

ともに、業務の効率化を図ります。また、管理医師の指導の下、ご利用者様の体調管理はもちろんのこと、体調変化への早期対応を徹底し、リスクの低減に努めます。

《目標稼働率》 97%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上

(1) 満足度の向上

- ・満足度アンケートの実施・改善
- ・退所時における在宅復帰者の本人、家族評価

(2) 在宅復帰者の増加

- ・多職種連携で在宅支援に向けたアプローチ
- ・ケアプランアセスメントツール（R4システム）の活用による情報の共有

2. 財務の視点

(1) 収入の確保

- ・稼働率の維持向上（目標稼働率97%）
- ・リハ加算の取得、維持に向けた取り組み
- ・コスト削減、薬価・他科受診の随時の見直し

3. 品質の維持向上

(1) 事故・苦情発生の防止

- ・マニュアルの活用（職種毎の技術の標準化）
- ・リスク抽出リストを活用したリスク把握・管理
- ・牽制機能が働く風土作り（言い合える環境作り）
- ・退所時の個人所有物の管理（忘れ物防止）

4. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぶす（正和会基本行動）』実行評価

(2) 専門スキルの向上

- ・外部内部での取組事例発表会への参加

5. 人材定着

(1) 働きやすい職場環境作り（WLB推進）

【地域密着型認知症対応型共同生活介護 グループホームシャルルまきの】

ホームでは「特別ではない普段の生活を大切に自分らしく暮らせる家」を理念とし、認知機能の維持を図る為に地域の皆様・ご家族様の協力を得ながら外出や畑作業・散歩に積極的に取り組み刺激を感じていただく活動を行います。また、学習療法を積極的に取り入れ、ご入居者様毎に

目標値を設定し認知機能維持に努めます。更には、IT機器の導入によりご入居者様の安心・安全を確保すると共に業務の効率化を推進します。

また、地域密着型施設として法人内他事業所と連携を図りつつ、運営推進会議や家族会から頂戴したご意見を基に、ご入居者様が自分らしく暮らせる家づくりを目指し、ご家族様に安心していただける施設運営に努めます。

《目標稼働率》 97.5%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上

(1) 満足度の向上

- ・満足度アンケートの実施・改善（外部評価者によるアンケート）
- ・入居者会議の開催と反映
- ・家族様との連携

2. 地域信頼度の向上

(1) 地域との交流

- ・外部への広報活動、外部活動への参加（イベント参加）
- ・運営推進会議の開催

3. 収益の確保

(1) 収入の確保

- ・稼働率97.5%以上を維持
- ・法人内・他事業所との連携強化
- ・入院者の減少（体調管理・プラス10の活動の実施）

4. 業務改善

(1) 業務の効率化

- ・時間外労働の削減

(2) 介護サービスの質の向上

- ・認知機能維持の取り組みと評価（個人毎に計画）
- ・外部評価目標達成計画の実施
- ・リスク管理の徹底、接遇力の向上
- ・認知症勉強会の開催

5. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動集）』の活用による基本行動の徹底

(2) 専門スキルの向上

- ・勉強会の定期開催
- ・資格取得支援
- ・事例発表に向けての取組実施によるコンセプチャルスキル向上

6. 人材定着

- ・働きやすい職場作り（有休取得率の向上）

【地域密着型通所介護事業所まきの苑（デイサービス）】

ご利用者様のニーズに基づいた様々な活動（クラブ・レクリエーション・外出支援等）をすることで意欲を引き出し、楽しみが持て、社会参加に繋がる活動を目指します。また、生活機能・口腔機能訓練をすることで残存機能の維持向上を目指します。

今年度も引き続き、自立支援と重度化防止に重点を置き、心身の活動性の向上に繋がる取り組みを充実します。

また、ご家族様の身体的及び精神的負担の軽減を図ることで「介護」と「仕事」の両立ができる支援を行います。

可能な限り住み慣れた地域で暮らしの継続ができるよう、地域の特性を活かし、地域のニーズにきめ細かく柔軟に応えるサービス計画を行います。

《目標稼働率》 85%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上

(1) 満足度の向上

- ・満足度アンケートの実施・改善
- ・利用者のニーズに基づいた毎月のレクリエーション活動の見直し

(2) 地域信頼度の向上

- ・家族会の開催
- ・デイサービス利用申し込みから利用開始までを迅速に行う

2. 経営基盤の安定

(1) 収入の確保

- ・稼働率の維持（空き状況・取組みの広報）
- ・重度者の受け入れに向けた広報

3. 業務改善

(1) 業務の効率化

- ・月末業務・業務分担・送迎表についての見直し、改善

(2) 品質の維持向上

- ・心身機能向上に向けた体操や運動または家事動作等に繋がる軽作業の機会の確保

4. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
- ・業務マニュアルの行動の徹底
- ・社会人マナーの徹底

- ・職務級行動の徹底
- (2) 専門スキルの向上
 - ・自立支援介護の技術修得

【地域密着型認知症対応型通所介護事業所 まきの苑】

認知症になっても、住み慣れた地域で、その人らしく在宅で生活していくための支援を行います。ここでは専門的な個別プログラムの実践を小さな単位で行うことで馴染みの関係が保て、ご利用者様のペースで過ごすことができます。

今年度は、住み慣れた地域への外出やイベントに積極的に参加し社会参加に繋がる活動を取り入れることで心身の機能維持、向上を目指します。そして、ご家族様とも連携を図りながらケアをすすめて、一体となってお利用者様を支援します。

また、市内で数少ない、認知症対応型デイサービスの良さをアピールし、地域での認知症ケアへの対応、地域連携の拠点として機能を発揮します。

《目標稼働率》 85%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) ニーズの把握と対応
 - ・満足度アンケートの実施・改善
 - ・家族会の開催
 - ・柔軟なサービスの提供
 - (2) 地域との繋がり作り
 - ・地域の行事への参加や外出
 - ・運営推進会議の開催
2. 経営基盤の安定
 - (1) 収入の確保
 - ・目標稼働率の維持
 - ・若年性認知症の方の積極的な受け入れ
3. 業務改善
 - (1) サービス品質の向上
 - ・ケアプランの実践
 - ・知能評価スケールの実施と定期的な個別プログラムの見直し
 - (2) 業務の効率化
 - ・業務マニュアルの見直し、改善（断捨離）
 - (3) リスクマネジメント力の強化
 - ・ヒヤリハットの活用（対策の検討、共有、実施）
4. 人材育成

- (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぶす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - ・業務マニュアルの行動の徹底
 - ・社会人マナーの徹底
 - ・職務級行動の徹底
- (2) 専門スキルの向上
 - ・資格取得支援
 - ・認知症ケアの知識、技術の修得

【通所リハビリテーション事業所 ルポゼまきの（デイケア）】

要介護者の生活行為の維持向上を目的として、基礎体力向上訓練の実施、個々の生活目標とする排泄、入浴、洗濯、調理、外出などの生活動作獲得に向けてチームで取り組みます。また、リハビリスタッフがご利用者様宅を訪問し、安心・安全に過ごせる自宅環境と介助方法の提案を行います。基礎体力向上を強化する取り組みとしてサーキットトレーニングを推進すると共に、「活動と参加」の取り組みとして、地域のイベントに積極的に参加することで日頃の訓練の成果を確認します。

また、介護ロボットを活用したリハビリを行い、アウトカムデータの収集と分析を行い、成果を「見える化」し、フィードバックを行います。

今年度は、リハビリに特化した短時間デイケアの内容を充実させることで、回復期病棟から退院される第2号被保険者（40～65歳）の積極的な受け入れを継続します。

《目標稼働率》 90%

《事業計画》

1. 地域との繋がり作り
 - (1) 家族交流会の開催
2. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度アンケート実施・改善
 - (2) ケアプラン生活動作の目標達成
 - (3) 社会参加（外出によるリハビリの成果のフィードバック）
 - (4) 介護ロボット・ICTを活用した評価とリハビリ
3. 経営基盤の安定
 - (1) 収入の確保
 - ・年間目標稼働率 90%
 - ・各種加算設定件数 700件
 - (2) 目標平均介護度 2.3
4. 業務の効率化
 - (1) ケア品質の維持・向上
 - ・統一したケアの提供

- (2) 業務の効率化
 - ・残業時間削減
 - ・送迎の見直し
 - ・ICTの活用（インボディデータフィードバックの効率化）

5. 人材育成

- (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぶす（正和会基本行動）』実行と分析
 - ・業務マニュアルの行動の徹底
 - ・社会人マナーの徹底
 - ・職務級行動の徹底
- (2) 専門スキルの向上
 - ・資格取得支援

6. 人材定着

- (1) ストレス源の調査と軽減策の実施
- (2) 腰痛予防
 - ・職員の腰痛アンケート実施
 - ・マッスルスーツの導入

- ・居宅支援事業所のケアマネジャーとの交流会の開催
- ・営業活動の推進
- ・多様なニーズへの対応（食事付き半日、時短プラン、認知症の方の受け入れ）

(2) コスト削減

- ・人、物、時間の有効活用
- ・使用物品コストの見直し

3. サービスの質向上

(1) 品質の維持・向上

- ・ケアプラン改善率の向上
- ・身体状況の測定結果と評価システムによる現状の「見える化」と適切な運動プログラムを提供
- ・メンタルエクササイズの実施による精神状態の安定化
- ・転倒予防のエクササイズの強化と物品の提案
- ・生活習慣病予防の為にエクササイズの実施と豆知識及び食事の提供
- ・社会参加の推進
- ・目的別体操プログラムを実施と個別メニューの充実

4. 業務改善

(1) 業務の効率化

- ・断捨離マニュアルの遂行と統一化、一本化
- ・業務に偏りのない分担表、マニュアルの作成・実施

5. リスクマネジメント

(1) ヒヤリハットの共有

- ・ヒヤリハットによる情報共有、対策の検討・実施
- ・苦情、要望の積極的な聞き取りと迅速な対応

6. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぶす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
- ・業務マニュアルの行動の徹底
- ・社会人マナーの徹底
- ・職務級行動の徹底

(2) 専門スキルの向上

- ・自立支援介護の技術修得

【地域密着型通所介護事業所 音和舎 善】

ご利用者様が住み慣れた地域で健康で活動的に暮らせるようアセスメントに基づく、個別サービス計画の立案、計画に基づくサービスの提供、計画の評価及び見直しといったPDCAに基づくサービスを提供します。又、地域の他の事業所や専門職等の連携を大切に、ご利用者様の社会参加が実現できるよう働きかけます。

ご利用者様お一人おひとりが、目標を達成するための運動内容をエビデンスに基づいた評価から、適切にサービス提供できるように努めます。

《目標稼働率》 95%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上

(1) 満足度の向上

- ・満足度アンケート実施・改善
- ・利用目的の実現

(2) 地域信頼度の向上

- ・家族会の開催
- ・ご家族様へのサポート
- ・介護予防の拡充としてのフィットネスクラブの継続
- ・定期循環バスの運行サポート

2. 経営基盤の安定

(1) 収入の確保

- ・要介護度1、2の方の受け入れ

【通所介護事業所 音和舎 利休】

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生最後まで続けられる事ができるよう、市町村が進める「地域包括ケア」の実現に向け、その一助になれるよう地域に密着したサービスを行います。役割として、がん予防・認知症予防・腰痛予防・うつ予防などの介護予防に努めます。

《目標稼働率》 85%

《事業計画》

1. 地域との繋がり作り
 - (1) 地域住民との交流会開の催
 - (2) 地域住民を対象とした休日の施設開放
 - ・フットネス
 - ・趣味活動
 - ・歌声サロン
 - ・子供そろばん教室
 - ・ヨガ教室
 - ・キッズダンス教室
 - ・ウクレレ教室
 - ・弦楽合奏教室
2. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
 - ・満足度アンケート実施・改善
3. 経営基盤の安定
 - (1) 稼働率の確保
 - ・年間稼働率85%
 - ・空き状況の情報提供
 - ・法人内での情報共有
 - ・病院との連携強化
4. サービスの質の向上
 - (1) 品質維持
 - ・「インボディ」実施、結果の専門職による評価、運動メニューの提供
 - ・姿勢測定実施
 - ・病院との連携
 - ・法人内での情報共有
 - (2) 社会参加の推進
 - ・外出支援
 - ・姿勢測定と結果に応じた運動メニューの提供
 - (3) 業務改善
 - ・必要マニュアルの追加・検討
 - (4) リスクマネジメント
 - ・ヒヤリハットを挙げ事故を予防する
5. 人材育成
 - (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - ・接遇・マナーの徹底

【小規模多機能型居宅介護支援事業所 音和舎 扇寿】

利用者が可能な限り自立した日常生活を送る事ができるよう、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援を行います。

《目標稼働率》 75%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
 - ・満足度アンケート実施、改善
 - ・個々のニーズと課題分析の実施とサービスの提案
 - ・365日24時間受け入れる体制作り
 - (2) 家族満足度
 - ・家族会の実施
 - ・介護者のニーズに合わせたサービスの提供
 - ・緊急時の迅速な対応
2. 地域からの信頼度の向上
 - (1) 地域との連携強化
 - ・施設見学会の開催
 - ・施設内で地域住民との交流会
 - ・町内会行事への参加
 - ・近隣の保育所や中学校と連携
 - ・居宅支援事業所、地域包括支援センター、民生委員の方と意見交換会開催
 - ・災害時の地域住民と連携に向けた会議を開催
3. 経営基盤の安定
 - (1) 稼働率の確保
 - ・年間稼働率75%
 - ・健康管理と感染予防
 - ・各種加算の取得
 - ・地域の居宅支援地域包括支援センター、地域連携室との連携
 - (2) コスト削減
 - ・経費の削減
 - ・残業時間の削減
4. 業務改善
 - (1) 業務の効率化
 - ・業務内容とサービス提供の適正化の点検
 - ・業務マニュアルの見直し
 - (2) 介護サービスの質の向上
 - ・自立支援介護の展開
 - ・統一したケアの展開
5. リスクマネジメント
 - (1) リスク管理の徹底
 - ・ヒヤリハット・事故・苦情の分析と改善
 - ・感染予防管理の徹底
6. 人材育成
 - (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - ・業務マニュアルの行動の徹底

- ・社会人マナーの徹底
- ・職務級行動の徹底

(2) 専門スキルの向上

- ・ケアプラン6域分析カスキルの修得
- ・自立支援介護技術の修得

【居宅介護支援事業所 音和舎 彩羽 (いろは)】

ご利用者様の心身の状況・家庭環境などに応じてご利用者様の選択に基づき、適切な保健医療・福祉サービスが、総合的・効率的に提供されるよう検討し、ご利用者様の立場に立って支援します。

《目標稼働率》 月平均プラン数 35件/人

《事業計画》

1. 地域の方々や行政機関・医療機関・サービス事業所との信頼関係の構築

(1) 地域のネットワークの強化

- ・事業所交流会の開催

(2) 満足度の向上

- ・満足度アンケートの実施・改善
- ・ご利用者の要望のとりまとめと法人内各事業所への伝達

2. 経営基盤の安定

(1) 収入の確保

- ・プラン数の確保 (月平均35件/人)
- ・出張ふくろう相談の開催
- ・介護教室などの五條市委託事業の開催

3. 業務改善

(1) 業務の効率化

- ・マニュアルに沿った業務と記録の簡素化
- ・相談業務の時間設定

(2) 品質の維持・向上

- ・自立支援の為の質の良いケアプランの作成

4. 人材育成

(1) 専門性の向上

- ・勉強会の開催 (月刊ケアマネージャーを活用)

(2) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぶす (正和会基本行動)』の活用による基本行動の徹底
- ・業務マニュアルの行動の徹底
- ・社会人マナーの徹底

- ・職務級行動の徹底

【訪問介護事業所 音和舎 布乃香 (ほのか)】

在宅で生活しているご利用者様からのニーズに迅速な対応ができるよう支援体制を強化し、安心して自立した日常生活を営むことができるよう継続した支援を行います。

《目標稼働率》 要介護者プラン提供時間割合90%

《事業計画》

1. 独居・高齢者世帯などの多様な生活の支援

(1) 満足度の向上

- ・満足度アンケートの実施・改善

(2) 家族へのフォロー

- ・ケアマネや地域連携室との連携強化と在宅復帰後の訪問介護サービスの提供

2. 経営基盤の安定

(1) サービス内容拡大

- ・介護保険・自費サービスを組み合わせた多種多様なプランの展開
- ・法人実施の定期循環バスとの連携
- ・近隣の老人ホームへ応援

(2) 顧客の確保

- ・ふくろう相談の定期開催
- ・年2回の健康相談の実施
- ・法人の地域貢献事業の案内

(3) 身体介護のサービス提供確保

- ・法人内外の居宅、相談員との連携

3. 業務改善

(1) 業務の見直し

- ・記録業務の見直しと改善

(2) 品質の維持、向上

- ・サービス統一の為の情報共有

4. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぶす (正和会基本行動)』の活用による基本行動の徹底
- ・業務マニュアルの行動の徹底
- ・社会人マナーの徹底
- ・職務級行動の徹底

(2) 自立支援介護の技術修得

(3) 人材確保

- ・キャンセル対応の仕組み作り

【ケアハウスまきの苑】

ご利用様が「ここで暮らせば安心だ」と心から思われ、毎日を生き活きと楽しく生活していただけるよう、お一人おひとりの人生を尊び、真心からの支援とサービスの実施に努めます。

当苑は、毎朝の体操に過半数のご入居者様にご参加をいただくなど、「健康長寿」を象徴する施設ですが、同時に、加齢によって心身機能が低下されているご入居者様も増加しています。そのため、在宅サービス事業所や居宅介護支援事業所と緊密な連携を図りながら、ご入居者様の心身の健康維持、快適で安全な日常生活、安全で安心して暮らせる施設づくりを目指します。

《目標稼働率》 96.25%

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) アンケート結果からの改善策の実施とモニタリング
 - (2) ご入居者との対話と傾聴の機会の拡充
2. 経営基盤の安定
 - (1) 収入の確保
 - ・入居率の安定化（活発なPR活動の展開と関連機関との連携）
 - ・要支援以上のご入居者の介護保険利活用の推進
 - (2) 費用削減
 - ・人件費比率の抑制維持（幅広い人材層の活用と定着化）
3. 業務の改善
 - (1) 業務の効率化（働き続けたくなる職場の創造）
 - ・毎日の業務点検
 - ・週1回の出勤日確認&業務協議と有給休暇の取得
 - (2) 品質の向上（安心して住み続けたくなる施設の創造）
 - ・「緊急対応の手順」に基づく職員研修
 - ・体操や認知症予防等の入居者の健康づくりの推進
 - ・入居者が参加しやすい魅力のある行事の検討と実施
4. 職員の定着と育成
 - (1) 人材育成
 - ・ヒューマンスキルの向上
『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - ・専門スキルの向上（報連相を基調とした業務会議での研修）
 - ・コンセプトチャルスキルの向上（理念を具現化した意見発表）
 - (2) 人材定着
 - ・ワークライフバランスを考慮した職員面接（傾聴の機会）
 - ・有給休暇取得促進

【栄養課】

「美味しく楽しく」を目標に、個々の状態に合った食事形態を検討し、より安全で美味しい食事の提供に努めます。ご利用様には美味しい「常食」はもとより法人独自の食事形態「なごみ食」と共に、嚥下機能低下により食事摂取が困難な方に対して各事業所フロア連携のもと画一されたゼリー食ではなく彩りや形状、季節感の工夫を凝らしたものの開発に努め3段階での食事提供に努めます。

また、地域の方の健康維持・増進を図るべく栄養・健康相談、健康講座の実施を行い地域より信頼される栄養課を目指します。

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上
 - (1) 満足度の向上
 - ・アンケートの実施・改善
 - ・バイキング、実演などの実施
 - ・厨房栄養士、調理師と食事巡回を実施し、状態観察及び改善計画を検討
2. 地域信頼度の向上
 - (2) 地域との交流
 - ・在宅部門と連携した地域住民に向けた教室の開催
 - ・在宅介護者、地域住民に向けた栄養、健康相談の実施
3. 財務の視点
 - (1) 食事におけるコスト管理
 - ・献立内容及び行事食の見直し（内容・分量）
 - ・在庫食品を確認し期限内に使用方法を検討する
4. 業務プロセスの視点
 - ・新しい食事形態での食事提供
 - ・常食・なごみ食・ゼリー食の3段階の細分化及びマニュアル作成
5. 人材定着
 - (1) 働きやすい職場環境作り
 - ・有給休暇取得推進
6. 人材育成
 - (1) ヒューマンスキルの向上
 - ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用による基本行動の徹底
 - (2) 専門スキルの向上
 - ・外部研修への参加
 - ・勉強会の開催
 - ・コンセプトチャルスキルの向上（事例発表 奈良県栄養士会等）

【総務部】

ご利用者様・ご家族様、地域の皆様に信頼していただけるよう、法人の窓口としての機能の充実、対応等の質の向上に努めます。

法人及び各事業所の運営に関わる事務を担う部門として、制度・規程等に関する従来の運用方法や業務マニュアルの見直しを行い、業務の標準化と改善に努めます。また、各事業所が円滑かつ効率的に運営できるよう支援体制を整えると共に、法人経営をしっかりと支える「行動する総務」を目指します。

《事業計画》

1. 利用者・家族満足度の向上

(1) 満足度の向上

- ・窓口アンケートの実施・改善

(2) 信頼性の確保

- ・請求誤り件数把握、請求マニュアルの改善
- ・ホームページの更新・管理

2. 経営基盤の安定

(1) 収入の管理

- ・事業別実績の報告
- ・人事労務、会計、介護保険制度等、組織管理に必要な情報収集と発信

(2) 経費管理

- ・予算執行状況の月次報告・半期決算報告
- ・補助金対象事業の調査と提案（補助金対象案件の検討）
- ・契約期間の管理・更新時の契約内容見直し

(3) 法人事業計画に関連する実績管理

3. 業務改善

(1) 品質の維持・向上

- ・総務内チェック体制の確立
- ・提出物等の期日（締め切り）管理
- ・規程の整理と統一、更新
- ・各種管理体制の見直し

(2) 業務の標準化

- ・既存マニュアルの運用・改善
- ・総務への問い合わせ内容Q&A作成及び周知徹底
- ・技能実習制度の運用及び管理
- ・既存PCシステムの見直し

(3) 業務の拡大

- ・「健康経営優良法人」他、制度調査、受審検討、受審

4. 人材定着

(1) 働きやすい職場環境づくり

- ・有給休暇取得に向けての啓発

- ・職員面談の実施及び環境改善

5. 人材育成

(1) ヒューマンスキルの向上

- ・『ぷらんすいぷす（正和会基本行動）』の活用における基本行動の徹底
- ・個別資格取得計画策定と取得支援（総務推奨資格試験）

令和2年度法人事業計画

	法人本部	設備修繕工事		保守点検管理		防災委員会	衛生委員会	リスク管理委員会				広報委員会
		内容	建物別	内容	建物別			事故予防	苦情解決	身体拘束・虐待予防	感染症予防	
4月	4/1(月)入社式			水質検査(レジオネラ菌)		初期消火訓練[消防署依頼]	ストレスチェックフォロー面談(2019年度分)					
	4/10(金)新人歓迎会			ゴキブリ駆除作業	3施設		職員健康診断(全職員対象)					
	4/18(土)ボランティアの集い			ゾン服臭システム保守点検	ラントレ・ルボゼ		B型肝炎抗体検査(希望者)					
	新年度役職者会議(M以上)			消毒散布作業(桜他)			C型肝炎検査(新人職員)					
	新人研修 春のイベント(音和舎一休) マルシェ販売(未来塾 手芸) マルシェ展示会											
5月	作品展示会(音和舎一休) カフェゆるり(イベント) 大野屋展示(未来塾絵手紙)			フリーロックシステム保守点検 ガラス清掃	ルボゼ 3施設	避難誘導訓練・通報訓練(夜勤帯)	B型肝炎ワクチン接種(希望者)	全体共通事例の発信 法人研修				
6月	初旬 理事会 中旬 評議員会 マルシェ販売(未来塾 手芸) マルシェ展示会	記録システム更新	全体	ワックス清掃 消防設備点検 防火対象物点検 植木へ肥料(低木)	3施設 ルボゼ・音和舎 3施設		検査後の有所見者追跡調査	会議及び事例検討会 不適切なケア研修 法人研修				
7月	上旬 事業報告書送付 夏休み宿題セミナー(音和舎一休) カフェゆるり(食堂) 大野屋展示(未来塾陶芸)			ゴキブリ駆除作業	3施設	地震訓練(日勤帯)	女性特有の病気予防研修(外部講師招聘)	法人研修	法人研修			ふくろう通信(夏号)
8月	8/1(土)まきのDE盆踊り カフェゆるり(イベント) マルシェ販売(未来塾 手芸) 開基大会(未来塾開基) マルシェ展示会			消防設備点検 地下タンク漏れ検査 給排水空調設備点検 剪定作業	本館・ラントレ 本館 3施設	土砂災害訓練	献血キャンペーン				法人研修	
9月	9/13(日)敬老会 MAKIまつり展示(未来塾手芸・絵手紙・陶芸) 夏のイベント(音和舎一休)			消防設備点検	音和舎	風水害訓練	生活習慣病予防健康相談	会議及び事例検討会 分類結果の共有				
10月	マルシェ販売(未来塾 手芸) 大野屋展示(未来塾絵手紙) マルシェ展示会	外壁点検 ケーブル・遮断機取替	ラントレ ルボゼ	フリーロックシステム点検 ゴキブリ駆除作業 水質検査(レジオネラ菌) 植木剪定	ルボゼ 3施設	避難誘導訓練・通報訓練(日勤)	職員健康診断 (夜間勤務者;介護職員・看護職員・宿直者) B型肝炎抗体検査(5月接種者)					ふくろう通信(秋号)
11月	11/3(火)ふくろうの丘"秋穫祭" 11/11(水)介護の日イベント 秋穫祭展示(未来塾手芸・絵手紙・陶芸) カフェゆるり(食堂) 秋のイベント(音和舎一休)			ガラス清掃 防火対象物点検	3施設 本館	地震訓練(日勤帯)	インフルエンザ予防接種					
12月	冬のイベント(音和舎一休) マルシェ販売(未来塾 手芸) マルシェ展示会			ワックス清掃 特殊建築物・設備定期検査 防火対象物点検	3施設 本館・ルボゼ ルボゼ・音和舎	避難誘導訓練・通報訓練(夜勤帯)	検査後の有所見者追跡調査 腰痛アンケート (介護職、OT、PT、看護職、運転手の雇用保険加入者)	会議及び事例検討会 不適切なケア研修 法人研修				
												ふくろう通信(新年号)
1月	1/4(土)職場安全祈願:隅田八幡神社 役職者会議(チーフ以上) 開基大会(未来塾開基) 趣味活動講座(音和舎一休)			ゴキブリ駆除作業 カーテナーニング	3施設 本館・ルボゼ	普通救命講習(法人研修)						
2月	作品展示会(音和舎一休) マルシェ販売(未来塾 手芸) マルシェ展示会			消防設備点検 給排水空調設備点検 植木へ肥料(低木)	本館・ラントレ 3施設		献血キャンペーン 腰痛健診実施 ストレスチェック診断	法人研修	法人研修			
3月	初旬 理事会 下旬 評議員会 カフェゆるり(食堂) 大野屋展示(未来塾陶芸)			防火対象物点検	ラントレ・ルボゼ	避難誘導訓練・通報訓練(日勤) 地震訓練(夜勤帯) 合同防災訓練 (牧野自治会との合同防災訓練)	ストレスチェックフォロー面談(2020年度分)	会議及び事例検討会				
その他	通年: 未来塾(各教室月1回~2回開催) 音和舎一休(歌声サロン・ワルレ教室) カフェゆるり(喫茶) 時期未定: 職員、パート職員親睦旅行	未定: 一般浴室天井修理 床工事 1西内装修繕 2西内装修繕	本館 アネックス 本館 本館	毎月: 電気設備 エレベーター点検 随時: 温冷カー、業務用冷蔵庫保守	3施設 3施設 厨房		通年: 職場安全確認 メンタルヘルズ相談(専門家実苑)					
				3.4階個室壁紙貼替 随時: 老朽化対応	ルボゼ 3施設	5月~11月 草刈り作業 ※10月剪定は業者へ依頼						

令和2年度事業所別行事計画

	特別養護老人ホーム	通所介護	グループホーム	老人保健施設	通所リハ	ケアハウス	音和舎 善	音和舎 彩羽	音和舎 布乃香	音和舎 利休	フィットネス楽
4月	桜(花見) 家族会(地域イベント)	花見 花見(A) 手芸(A)	花見	お花見	花見	桜花見 馬見丘陵チューリップ見物	花見	ふくろう相談		花見	花見(善)
5月	鯉のぼり(ドライブ)	母の日 新緑ドライブ ガーデニング(A) 野外活動(A)	端午の節句 家族会(お食事会)	こいのぼり見学 草餅作り 遠足	ノルディック散歩(河原)	花咲農場ぼら園見物(泉南市) 芍薬見物(下市橋原)	餅つき 藤花見物	ふくろう相談		シャクヤク見学	餅つき(善) 藤花見物(善) 餅つき(利休)
6月	紫陽花(見学)	あじさい見学 父の日 あじさい見学(A) 手芸(A)	あじさい見学	あじさい見学	あじさい見学	あじさい見学・食事会	あじさい見学 運営推進会議	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談		あじさい見学	あじさい見学(善) 健康講座(善)
7月	流し素麺	七夕祭り 七夕祭り(A) 野外活動(A)	七夕 流しそうめん	七夕交流会(まきの保育所)	七夕 ランチツアー	七夕御茶会	買い物ツアー	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談			買い物ツアー(善)
8月	夏祭り ひまわり(見学)	流しそうめん 夏祭り 家族会 夏祭り(A) 手芸(A)	まきのDE盆踊り	まきのDE盆踊り	流しそうめん	夏祭り	吉野川祭り 夏祭り ひまわり見物	ふくろう相談	夏の健康相談	吉野川祭り 夏祭り	吉野川祭り(善) ひまわり見物(善) 吉野川祭り(利休)
9月	敬老会 家族会	敬老会 敬老会(A) 野外活動(A)	敬老会 家族会(お食事会)	敬老祝賀会	敬老会	敬老会	敬老会 コスモス見学	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談		敬老会 コスモス見学	コスモス見学(善)
10月	コスモス(見学)	たこ焼きパーティー コスモス見学(A) 野外活動(A)	コスモス見学	コスモス見学	作品展示会	遠足 胸部レントゲン検診	菊花展見学	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談			菊花展見学(善)
11月	秋穫祭	紅葉狩り 紅葉見学(A) ガーデニング(A)	秋穫祭 紅葉見学	秋穫祭 紅葉見学 ふれあい体験 (五條西中学校)	紅葉見学	紅葉見学・食事会	秋穫祭 紅葉見物 柿博物館見学 家族会	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談 家族会	家族会	秋穫祭 紅葉見学	紅葉見物(善) 健康講座(善)
12月	クリスマス行事 家族会	クリスマス会 クリスマス会(A) 餅つき見学(A)	クリスマス会 餅つき	クリスマス会 忘年会 クリスマス交流会 (まきの保育所)	クリスマス会	クリスマス会・忘年会 餅つき・正月準備	餅つき 足湯 運営推進会議	ふくろう相談		足湯 クリスマス会 餅つき	餅つき(善) 足湯(善) 餅つき(利休)
1月	正月行事	初詣 初詣(A) 手芸(A)	初詣 新年会	初詣 新年会	初詣	初詣	初詣 十日戎 足湯	事業所交流会 ふくろう相談	冬の健康相談	初詣 足湯	新年会(善) 十日戎(善) 足湯(善) 新年会(利休)
2月	節分行事	節分 節分(A) 手芸(A)	節分	節分	節分		梅見物	介護教室(委託) 転倒骨折予防教室(委託) ふくろう相談		梅見学	梅見物(善)
3月	桃の節句行事	梅見学 ひな祭り 梅見学(A) 手芸(A)	ひな祭り 梅林見学	桃の節句 梅見学	梅見学	ひな祭り 梅見学	菜の花見物	ふくろう相談			菜の花見物(善)
その他	ミニむつき庵まきの 通年:相談会、活動報告 なら小地域福祉活動サミット2020 いきいきマイアップクラブ 通年:第3金曜日14時から開催 9月敬老会ファッションショー 3月おしゃれをして喫茶に出かける ※年間を通じて希望者への外出付添い	誕生日会 喫茶 遊び別セッション ホールペイント 手芸 アロマセラピー(A) 喫茶(A)	運営推進会議(年6回) 五條市GH会議(年4回) 牧野保育所交流(年6回) 外部評価 RUN伴 MAKIまつ 古紙回収(年4回)	クラブ活動(園芸・工芸他)	チャレンジウォーク 園芸 喫茶 音楽レクリエーション うぐいすクラブ (発表予定: 4月 家族会 9月 敬老会 11月 秋穫祭または 五條市文化祭)	誕生会(毎月1回) 循環バス(毎週火・金) クラブ活動(毎月1~2回) 健康相談(毎月第4水曜日) 喫茶(毎週日曜日) 体操 ラジオ・リハビリ(毎朝)	リラクゼーション 運動・リハビリテーション 自費事業 喫茶			通年 ・野外活動 ・リラクゼーション ・自費 (マッサージ・ラジオ体操)	通年 善 ・リラクゼーション ・喫茶 ・健康講座(体操教室)

※(A)は認知症型デイ

令和2年度管理部門事業計画

	法人研修委員会			外部研修			
	法人研修・監査必須研修	随時研修	全職種研修	まきの苑	ルポゼまきの	シャルまきの	在宅部
4月	①法人理念方針 (法令遵守・プライバシー保護・個人の尊厳) ②接遇 ③介護保険	組織ガイドライン OJTガイドライン、OFFJTガイドライン 資格取得支援制度 目的:規定などの周知	①食事介助技術講習	近畿老人福祉施設協議研究会 ユニットリーダー研修実地研修施設説明会	奈良県老人保健施設協議会総会 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (初任者コース)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (初任者コース) バリアフリー展2020	奈良県長寿社会福祉課(調査員研修(彩羽)) 大阪・リアフリー2020(善・デｲ・彩) NPO法人 奈良県介護支援専門員協会研修(彩羽)
5月	①身体拘束等の適正化1回目 ②2年目研修	技術チェック(4.5月で指導評価) その場限りの評価を定める 目的:技術チェックを2か月ほどで評価する	①食事介助技術講習	新任職員研修	バリアフリー展2020 リハビリ部門分科会 福祉サービスマナー研修(県社協)	福祉サービスマナー研修(県社協)	ケアマネ交流会(彩羽) ヘルパーサービス提供責任者研修(布) レクレーション介護士認定研修(デｲ・デｲ・DC) 奈良県介護支援専門員協会研修(彩羽)
6月	①感染症予防1回目 ②3年目研修	人事考課ハンドブック 不適切なケア研修(ガイドライン使用) 目的:事例で指導方法を理解する	①排泄介助技術講習	ユニットリーダー研修	栄養分科会(奈良) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (中堅職員コース) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (チームリーダーコース)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (中堅職員コース) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (チームリーダーコース)	介護支援専門員初任者研修(彩羽) 長寿社会福祉課主催研修(彩羽) 在宅医療研修会(彩羽・DC) 奈良県理学療法学会大会(DC) 五條市包括支援センター開催研修(善・布乃香・彩羽)
7月	①リスクマネジメント1回目 ②5年目研修		①排泄介助技術講習	介護福祉士ファーストステップ研修	介護福祉士ファーストステップ研修 老健看介護分科会(奈良) 管理運営分科会(奈良) 支援相談員分科会(奈良) 全老健研修:実地研修Bコース (在宅復帰・在宅支援) 全老健研修:実地研修Bコース		老健全国大会(デｲケア) 老健近畿大会(デｲ・デｲ) NPO法人 奈良県介護支援専門員協会研修(彩羽) 五條市包括支援センター開催研修(デｲ)
8月	①高齢者虐待予防2回目 ②中堅研修 10～15年目研修 ※一度、どんな意見が出るか行ってみる		①移乗介助技術講習	認知症介護基礎研修 認知症介護実務者研修 認知症介護リーダー研修 看護職のためのユニット研修 初級リスクマネジメント研修	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (スーパーバイザー養成講座) 介護支援専門員分科会(奈良)	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (スーパーバイザー養成講座) 介護支援専門員分科会(奈良) 全国グループホーム等研修会	日本介護福祉士初任者研修(デｲ) 全老健介護職実地研修(デｲケア) 介護支援専門員分科会研修(彩羽) レッドコード研修(デｲケア75・善3・利休2)
9月	①防災研修(座学:地震、風水等) 避難訓練(地震、風水害) ②新人職員フォローアップ		①移乗介助技術講習		全老健研修:実地研修Bコース (リハビリテーション) 全老健研修:実地研修Bコース (摂食・嚥下(口腔ケア)) 認知症介護実践者研修 全老健研修:職員基礎研修(大阪) 全老健研修:中堅職員研修(大阪) 介護支援専門員分科会(奈良)	認知症介護実践者研修	ケアマネ交流会(彩羽) 五條市包括支援センター開催研修(利休) 奈良県介護支援専門員協会研修(彩羽)
10月	①認知症と認知症ケア ②普通救急救命	組織ガイドライン OJTガイドライン、OFFJTガイドライン 資格取得支援制度	①認知症ケア技術講習		全老健研修:実地研修Bコース (R4システム) 認知症介護基礎研修(県社協) 認知症介護基礎研修(県社協)	対人援助技術研修(県社協) 認知症介護基礎研修(県社協) ケアテック関西	近畿理学療法学会大会(デｲケア) 奈良県作業療法学会大会(デｲケア) 奈良県介護支援専門員協会研修(彩羽)
11月	①メンタルヘルス ②安全運転、腰痛予防	技術チェック(9,10月で指導評価)	①認知症ケア技術講習	奈良県老人福祉施設研究会議	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (中堅職員アドバンスコース) 第20回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in滋賀	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (中堅職員アドバンスコース) ストレスマネジメント研修(県社協) 奈良県高齢者虐待防止研修会	全老健近畿ブロック介護老人保健施設(デｲケア) 五條市包括支援センター開催研修(利休) 老健協全国大会(デｲ・善)
12月	①感染症予防2回目 ②褥瘡予防	人事考課ハンドブック 不適切なケア研修(ガイドライン使用)	①入浴清潔ケア技術講習		リハビリ部門分科会 老健看介護分科会(奈良)		最先端通所介護視察研修(デｲ) 介護支援専門員分科会研修(彩羽) 通所報酬改定と今後の運営(デｲ)
1月	①看取り介護 ②フレンドシップ		①入浴清潔ケア技術講習		支援相談員分科会(奈良)		褥瘡ケアセミナーIN奈良(デｲ) 五條市包括支援センター開催研修(デｲ) 奈良県介護支援専門員協会研修(デｲ)
2月	①リスクマネジメント2回目 ②フレンドシップ・内定者		①コミュニケーション技術講習				認知症を治すケア研究会(デｲ) 全国在宅支援センター研修(彩羽) 近畿介護支援専門員研究大会(彩羽) 認知症ケア(デｲ)
3月	①防災研修(火災) 避難訓練 日中、夜間 ②フレンドシップ・内定者		①コミュニケーション技術講習		介護支援専門員分科会(奈良)		介護支援専門員分科会研修(彩羽) 介護支援専門員現任者研修(彩羽) 五條市包括支援センター開催研修(善)
その他	新人研修、新人研修フォローアップ研修	随時:新任就職者、人事考課対象者研修		8月～キャリアパス対応生涯研修課程 (初任者コース・中堅職員コース・中堅職員アドバンスコース・ チームリーダーコース・スーパーバイザーコース・管理職コース) 通年: ・喀痰吸引研修 ・ユニットリーダー研修1期 ・その他研修	4月～3月 自立支援介護WEB研修		

令和2年度各種委員会

〈 まきの苑 〉

・身体拘束等の適正化委員会

5月・8月	身体的拘束廃止等の適正化について(法人研修)
通年	・毎月1回会議開催
	・虐待自己チェック表に基づき、フロアでの課題解決
	・センサーの取り外しの取り組み

・事故予防対策委員会

7月	KYT研修:
11月	褥瘡予防研修
通年	・事故、ヒヤリハットの集計・分析を行い、介護事故の予防をフロアに発信する
	・誤薬事故ゼロ、褥瘡事故ゼロの取り組み
	・スタッフコール・センサー・体調不良者等の優先順位を考え、統一したケアの検討

・苦情解決委員会

7月	緊急対応・苦情対応研修(法人研修)
通年	・苦情研修の集計、内容の周知と傾向の把握、改善と再発防止策の検討。
	・必要に応じ施設内研修開催を検討する。

感染症予防委員会

4月・9月～11月	感染症予防に関する基本行動の配信(手洗いうがいの徹底)
6月	食中毒及び感染症予防研修(法人研修)
10月	・インフルエンザ予防接種(入居者)日時検討
	・秋穫祭に向けて体調管理(入居者)と地域の感染症発症状況の確認
11月	・地域の感染症発症にあわせて、行事内容の検討と家族様面会の制限検討
	・感染性胃腸炎対応(ノロウイルスセット)のチェック(各フロア・感染症委員)
12月～3月	感染症対応予防強化月間
3月	家族面会の制限の中止検討

終末期ケア委員会

通年	看取りケア対象者の状態報告を行い、看取りに対する課題について検討する ご本人、ご家族に対しての看取りに関する意向確認を定期的に行う (最低、一家族年一回以上)
	「終末期事前調査表」を定期的に更新し、現在の看取り対象者の 把握ができる様にする
	入居者様の状態把握につとめ、随時看取り検討委員会の開催を行う 苑で看取りで永眠された方の、追悼カンファレンスへの参加、家族様への聴き取り

〈 ルポゼまきの 〉

・苦情解決委員会

6月	利用者満足度アンケート作成開始
7月	利用者満足度アンケート実施
8月	利用者満足度アンケート集計作業
9月	・利用者満足度アンケート公表(家族会)
	・アンケート指摘事項、改善計画の策定

・身体的拘束適正化検討委員会

5月	法人研修
8月	法人研修

・事故対策委員会

4月	施設物品安全確認(毎月)
5月	KYTシート(危険予知訓練)の活用・勉強会
7月	法人研修「事故防止、事故発生等の緊急対応、苦情対応①」
10月	KYTシート(危険予知訓練)の活用、勉強会
11月	法人研修「安全運転研修・腰痛予防研修」
2月	法人研修「事故防止、事故発生等の緊急対応、苦情対応②」

・感染症予防委員会

4月	フロア及び地域の感染状況の把握(毎月)
5月	感染予防(手洗いうがい)についての勉強会
6月	食中毒予防研修(法人研修)
7月	食中毒予防のポスター掲示
10月	インフルエンザ予防のポスター掲示
10月～12月	吐物処理のシミュレーション
11月	感染性胃腸炎(ノロウイルス等)予防のポスター掲示
12月	感染症予防研修(法人研修)
3月	1年間の振り返りと次年度の目標の検討

・褥瘡予防委員会

4月	各フロアの褥瘡の状況と対応の報告(毎月)
5月	褥瘡及び予防についての勉強会 (偶数月に開催予定:奇数月に内容を定める)
12月	褥瘡予防研修(法人研修)
3月	1年間の振り返りと次年度の目標の検討

〈 在宅部 〉

・身体拘束廃止委員会

5月・11月	身体拘束廃止についての勉強会
--------	----------------

・事故対策委員会

4月・11月	施設物品安全確認
10月	五條警察署安全運転講習
2月	KYTシート(危険予知訓練)の活用・勉強会
3月	事故対策委員会施設内勉強会
通年	各部署より事故報告・分析・各部署への情報共有

・苦情解決委員会

4月	不当要求防止ポスター啓発
6月	困難事例検討会
10月	クレーマー対策勉強会
3月	苦情解決委員会施設内勉強会

・感染症予防委員会

4月	正しい手洗い(フロア用ポスター配布)参考資料:花王プロフェッショナル
5月	食中毒予防について
6月	褥瘡基礎知識について
7月	血液感染症について(C型肝炎)
8月	RSウイルス感染症について
9月	多剤耐性菌について
10月	ノロウイルス感染症について
11月	インフルエンザ感染症について
12月	浴連菌感染症について
1月	ロタウイルス感染症について
2月	白癬菌について
3月	本年度まとめと来年度計画
通年	感染症発生状況報告